

市域のうつり変わり

1975年 昭和50年	1965年 昭和40年	1955年 昭和30年	1945年 昭和20年	1935年 昭和10年	1926年 昭和元年	1921年 大正10年	1912年 大正元年	1907年 明治40年	1897年 明治30年	1887年 明治20年	1877年 明治10年	明治元年現在		
												年	町村名	郡
												関 村	武 儀 郡	大 島 撰 津 守
												吉 田 村		竹 腰 伊 予 守
												関 町	武 儀 郡	村 瀬 真 次 郎
												吉 田 村		尾 州 藩
												倉 知 村	武 儀 郡	松 平 隼 人
												瀬 尻 村		小 瀬 村
												池 尻 村	武 儀 郡	幕 領
												市 平 賀 村		市 平 賀 村
												鑄物師屋村	加 茂 郡	幕 領
												肥 田 瀬 村		肥 田 瀬 村
												(大平賀村)	加 茂 郡	幕 領
												千 疋 村		千 疋 村
												植 野 村	山 県 郡	尾 州 藩
												東 田 原 村		東 田 原 村
												西 田 原 村	加 茂 郡	幕 領・金田三左衛門
												迫 間 村		迫 間 村
												小 迫 間 村	加 茂 郡	幕 領
												大 杉 村		大 杉 村
												稲 口 村	加 茂 郡	幕 領・寺領・西尾銀三郎
												下 有 知 村		下 有 知 村
												神 野 村	武 儀 郡	尾 州 藩
												西 神 野 村		西 神 野 村
												上 大 野 村	武 儀 郡	尾 州 藩
												志 津 野 村		志 津 野 村
												小 野 村	武 儀 郡	尾 州 藩
												戸 田 村		戸 田 村
												側 島 村	山 県 郡	幕 領
												上 白 金 村		上 白 金 村
												下 白 金 村	武 儀 郡	岩 村 藩・村瀬貞次郎
												小 屋 名 村		小 屋 名 村
												山 田 村	武 儀 郡	尾 州 藩
												広 見 村		広 見 村
												(跡 部 村)	武 儀 郡	尾 州 藩
												(高 野 村)		(高 野 村)
												(八 幡 村)	武 儀 郡	幕 領
												(小 知 野 村)		(小 知 野 村)

関 市

昭 24.10.1
(旧大平賀村を除く区域を編入)

(昭 24.10.1 旧大平賀村は富岡村へ編入)

(昭 25.8.10 編入)

(昭 25.10.15 編入、市制施行)

(昭 23.12.10 旧稲口村の区域を関町へ編入)

(昭 26.3.20 編入)

(昭 29.9.10 編入)

(昭 30.1.10 編入)

(昭 25.8.10 2村合体)

(昭 31.9.29 旧広見村の区域を編入)

(昭 31.9.29 武芸村へ合体)

(大 10.7.11 2町村合体)

(明 22.7.1 町制施行)

(明 22.7.1 2村合体)

(明 30.4.1 4村合体)

(明 30.4.1 2村合体)

(明 30.4.1 6村合体)

(明 22.7.1 5村合体)

(明 30.4.1 2村合体)

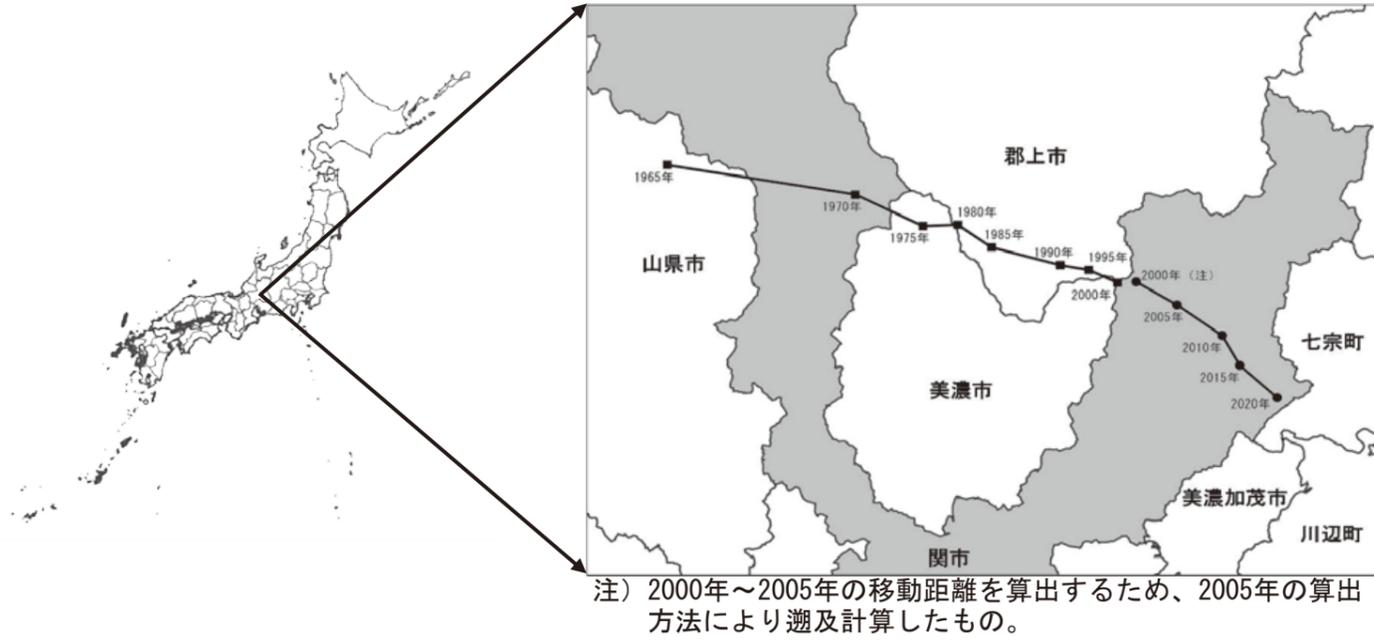
(明 22.7.1 4村合体)

(明 30.4.1 5村合体)

(明 6年 名称変更)

国勢調査人口重心

我が国の人口重心の推移【1965年～2020年（昭和40年～令和2年）】



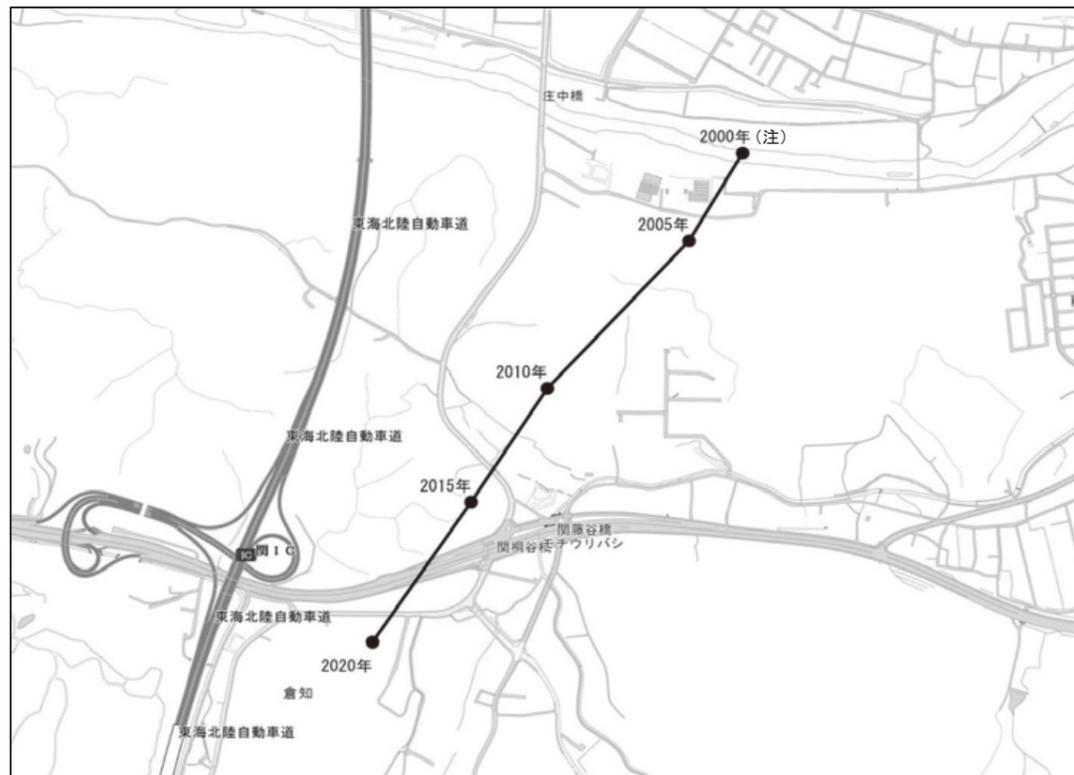
関市人口集中地区（D I D）

平成27年国勢調査



※出典 人口集中地区 平成27年（総務省統計局），国土地理院ウェブサイト

岐阜県の人口重心の推移【2000年～2020年（平成12年～令和2年）】



注) 2000年～2005年の移動距離を算出するため、2005年の算出方法により遡及計算したもの。

令和2年国勢調査



※出典 人口集中地区 令和2年（総務省統計局），国土地理院ウェブサイト